公益社団法人日本麻酔科学会
理事長　　殿

公益社団法人日本麻酔科学会　入会誓約書

私、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿は、公益社団法人日本麻酔科学会定款第 5 条第 1 項第 1 号、ならびに入退会規程第 2 条第 2 項に基づき、下記に記載する本学会目的に賛同することを誓います。

【公益社団法人日本麻酔科学会が目指す医療の安全と質の向上】

公益社団法人日本麻酔科学会は、周術期医療の安全と質の向上を目指し、麻酔科医が関与する周術期の診療を効果的に実施できるよう、多職種で構成される「周術期管理チーム」の立ち上げを推奨しています。「周術期管理チーム」とは、医師以外に、看護師や薬剤師、臨床工学技士、歯科医、事務職員など多職種の人々が加わり、麻酔科医関連業務を効率的に安全に遂行しようとするものです。

本学会が目指すチーム医療は、麻酔科医と共にチームの各人が麻酔業務全般に関する基礎的な知識を持ち、術前、術中、術後の麻酔科診療の補助（モニタリングを含めた医療機器や使用薬剤の準備など麻酔科関連業務を麻酔科医と協働して行うこと）を、現行の医師法、ならびに保健師助産師看護師法の範囲内において実施することに徹したものです。

医師の直接的指示の下に診療補助が成り立つことを大前提とし、多職種連携の診療環境の整備を推進することで国民に安全で安心な医療を提供するために活動いたします。

2013 年 12 月吉日
公益社団法人日本麻酔科学会

署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印